



音羽通信

令和5年7月3日 第5号

文京区立音羽中学校

文京区大塚1丁目9番24号

学校を創るということ

生活指導主任 呉 賢治

新型コロナウイルス感染症の影響がまだ残る中ですが、3年間さまざまな制約を受けていた教育活動が、徐々にコロナ前の形態に近づいた形で実施することができるようになってきました。3学年ともに初めての行事が多い中で、生徒たちは1学期を精一杯努力し、頑張っている様子が随所に見られ、嬉しく思っているところです。今までの伝統を引き継ぎながら、新しい音羽中の伝統を築いていってほしいと思います。

さて、音羽中では気温変化への対応や価値観の多様化に伴って選択肢を増やす必要性から、来年度から標準服を変更します。開校以来慣れ親しんだセーラー服・学生服からブレザータイプの標準服へ変わるということで、様々なご意見をいただきましたが、基本的には「生徒が過ごしやすくなるのであれば良い」という前向きなご意見を多くいただきました。ありがとうございました。令和6年度の新入生からの導入となりますが、地域の方々、保護者の皆様も温かく見守っていただけるとありがたいです。

また、新しい標準服を選定するに当たっては、デザインを選んだり、エンブレムを作成したりするなど、音羽中のこれからのために在校生が一生涯考えています。現時点では、在校生は新標準服を着用する予定はないのですが、未来の音羽中のことを真剣に考えている姿はとても頼もしく思え、これからも生徒が学校の主役となっていくことを確信しました。来年15周年を迎えますが、これをきっかけに音羽中をどのような学校にしていきたいかをみんなで考えていきたいと思っています。

標準服の変更とともに、昨今の価値観の多様化への対応や主体的に生徒が環境を作ることを目的として、昨年度から生活のきまりの見直しも適宜行っています。今までの学校の形にこだわりすぎず、生徒の学びにとって何が良いことかを中心に据えながら、生徒が主体的に学校を創っていくきっかけになればと考えています。生徒会役員・学級委員・各専門委員長が集まって行われる中央委員会では、きまりを考えるにあたっては、常に目的意識をもつように指導しています。いろいろなきまりを考える目的は、「より良い学校を創る」ことです。在校生にとって、未来の音羽中の生徒にとって「より良い」学校とは何かを考え、その目的を達成するために必要なきまりにしようと考えています。

これから音羽中は「変わって」いきます。変わっていく中で、試行錯誤が続いていきますが、そういう経験を通して生徒と一緒に学校も成長していけるように進めていきたいと思っています。

◆ ◇ ◆ 7月の行事予定 ◇ ◆ ◇

3日(月) 全校朝会 2年職場体験事前訪問 3年高校の先生の話聞く会	12日(水)～14日(金) 1年八ヶ岳移動教室始 2年職場体験始
8日(土) 土曜授業公開 セーフティ教室 数検 (スポーツフェスティバル)	13日(木) 3年租税教室 18日(火) 校内研修(研究授業)
10日(月) 3年音羽公開講座	19日(水) 清掃活動 20日(木) 終業式 服務研修 21日(金) 夏季休業日始 教育相談始